

地域スポーツフェスタのお知らせ

昨年度の地域スポーツフェスタは、3地域しか開催できませんでした。今年度は、新型コロナウイルス感染対策を十分に講じた上で、各地域で工夫したスポーツフェスタが計画されています。

このスポーツフェスタのねらいは、「会員相互の交流を図り、クラブが元気になること」「地域住民の参加を促進し、総合型クラブの知名度や有効性をアピールすること」の2つを大きな柱としています。4年目を迎えましたので、ノウハウが浸透してきたところですが、マンネリ化も指摘され、2つのねらいがどの程度達成されたのかを振り返りながらの開催が期待されているところです。

このスポーツフェスタの際に、7つの地域ごとのクラブ活動を紹介するリーフレット「山口県の総合型地域スポーツクラブ」を配付することといたしました。総合型クラブをしっかりとアピールするアイテムとなれば幸いです。地域スポーツフェスタの日程等は下記のとおりです。他地域からの参加も可能ですので、詳細は、生涯スポーツ推進センターにお問い合わせください。

地域	期日	場所	内容
下関	9月26日(日)	下関市 (下関運動公園)	サッカー教室 レク式体カチェック 車いすラグビー モルック他
厚狭	10月30日(土)	山陽小野田市 (文化ホール)	三輪龍氣生トークショー ichiro ロックコンサート パドルテニス
長門萩	10月24日(日) or 10月31日(日)	長門市(ルネッサながと) 萩市(陶芸の村公園)	バレーボール グラウンドゴルフ
県央	2月20日(日) 予定	山口市 (山口南総合センター)	グラウンドゴルフ 他
岩国	11月14日(日)	岩国市(美川体育館)	ミニテニス
周南	2月13日(日) or 2月26日(土)	下松市 (下松スポーツ公園)	卓球 コンディショニング
柳井	11月21日(日)	田布施町 (TAIKO スポーツセンター-田布施)	リズムジャンプ

わくわく(輪く和く)通信

山口県生涯スポーツ推進センターだより

スポーツくらぶ



Vol.41

2021年

8月

連絡掲示板

スポーツ指導者等派遣事業の補助を受けておられるクラブには、各種研修会などへの参加をお願いしています。これからの研修会等は次のとおりです。

- | | | |
|------------------|-----------------------------|---------------|
| 10月24日(日) | 中国ブロッククラブネットワークアクション(オンライン) | |
| 11月13日(土) | 「Woman 和ークル」 | 主催: 女性とスポーツの会 |
| 12月4日(土) | ACP ブラッシュアップ研修会 | 主催: 山口県体育協会 |
| 12月11日(土)~12日(日) | スポーツリーダー養成講習会 | 主催: 山口県体育協会 |
| 2月ごろ | 第2回創設・育成研修会 | |
| 3月ごろ(8月開催を延期) | クラマネ研修会(アシマネ講習会) | 再募集 |

令和3年度 地域スポーツ指導者養成研修会 (ACP普及講習会)の報告

6月19日(土)、岩国市総合体育館を会場に、43人の参加者で、地域スポーツ指導者として身につけておきたいACPの理論や実技を学びました。

講師は、これまでと同様、東京学芸大学の佐藤准教授とJSPPOスポーツ科学研究室の青野室長代理のお二人となりました。

日 程

13:00

◇開会行事

◇理 論 (ACPの趣旨・概要)

講 師 日本スポーツ協会
スポーツ科学研究室室長代理 青野博

14:20

◇実 技 (ACPの実技)

講 師 東京学芸大学 准教授 佐藤善人



理 論

東京都に緊急事態宣言が発出されていることから、今回は、オンラインによる研修会としました。また、研修会場のネットワーク環境が十分ではなく、動画については、あらかじめ送っていただき、講義用のパソコンとは別に動画専用のパソコンを用意しました。準備の甲斐があって、クリアな映像を観ていただくことができました。

講義の冒頭で、青野先生によって、ACP(アクティブ・チャイルド・プログラム)は、いろいろな運動遊びを活用した指導法全体を指しており、単なる運動遊びではないと定義されました。この定義があるからこそ、「何のために、何を、どのように(どれだけ)」すれば、子どもの心と体が育っていくのかが目的化されているのです。

理論では、「子どもの発達特性」「基本的な動きの質の評価」「発達段階に応じた遊びの展開例」などについて動画を交えながら講義されました。「よい指導者の条件」については、10の観点を通して、具体的な指導者の姿を紹介されました。最後に、指導法に関する理論についてふれられ、楽しく遊ぶ中で、「成功体験」「自己決定」「他者との交流」といった子どもの成長に欠かせない行動や思考を育てていく指導者の役割を受講者と確認し合いながらの講義となりました。

参加者の半数以上が「よく理解できた」と回答しており、子どもの発達に応じた指導者の在り方の重要性を理解し、日常活動に活かせるようなイメージをもって講義を拝聴されていました。

実 技 ACP



△ 新聞紙に変身

今回のACPは、「家庭でもできる遊び」「ソーシャルディスタンスでアレンジが効く遊び」という2つのテーマで構成され、特にアレンジの視点をもつことについてのリモート講義がありました。

遊びの行い方は、ACPのサイトでもたくさん紹介されています。アレンジについては、実践し、指導者同士で話し合ったり、子どもたちに問いかけたりすることで、どんどん広げられるものです。

次々に展開されていく遊びですが、参加者からは、「昔やった遊びもあり、なつかしく楽しく遊べた」「いろいろな人と交流もできて楽しかった」など、大人でも心理的な効果が見られたことも、このACP効果と言えます。主な感想は次のとおりです。

- チームの子どもたちとやってみたい。
- 練習の中でメニューにできそうなものがたくさんあった。アレンジしてみたい。
- 孫や子どもたちとやって楽しみたい。理解はできたが、体がついていかない。
- アレンジ次第で子どもも大人も楽しめる。親子でのイベントを実施してみたい。
- コロナ禍の中、いかにして実行するか、何をどうやったらできるかのヒントとなった。
- コロナが落ち着いたら、ふれあいのあるACPをやってみたい。
- 複数回数を受講することでわかりやすくなる。
- スポーツ推進委員もACPを学んで子どもたちの指導に当たってほしい。



人がつながる 人でつながる 人がつくる

地域に根ざしたクラブの経営や活動を支えるのは人…このコーナーでは、コンシェルジュがインタビューをして、総合型地域スポーツクラブにかかわる人を紹介していきます。

王喜スポーツ・コミュニティクラブ 会長 村上 豊実氏

下関市王喜地区で活動している「王喜スポーツ・コミュニティクラブ」は平成21年4月に設立し、13年目を迎えています。今回は、今年度から会長に就任された村上氏にお話をうかがいました。

会長に就任されたお気持ちはいかがですか？

私自身、約40年自治会に携わっています。王喜地区は、横のつながりがとても強い地域です。12自治会の中に1、2名のスポーツ推進委員がおりますが、本当によく動いていただいております。周りの方々の意見を聞いて、より良い活動につなげていければと思っています。

クラブの特徴は？

設立当初から、地域住民全員がクラブ会員で「自治会＝クラブ」です。住民全員加入の「個人会員」と、スポーツクラブ団体やまちづくりを主体とするコミュニティ団体の「団体会員」で構成されています。

「いつでも」「どこでも」「だれもが」をモットーに、多くの会員の参加・協力のもと、イベント事業の目玉となる王喜地区大運動会や夏祭り、地域の公園清掃管理等を行い、会員相互の親睦を深めて、王喜地区の活性化と発展を目指しています。

課題などがありますか？

「自治会＝クラブ」ということで、地域住民一人一人が会員という自覚が持ちにくいことが挙げられます。また、少子高齢化により、後継者の不足や行事への参加者の減少などがあります。イベントについては、1日を半日にする、種目を減らす等、考えていく必要があるかもしれません。その他、昨年度から感染症で中止となっている行事を実施できるようになった際に、スムーズに運営できるか心配なところです。

生まれも育ちも王喜地区の村上会長。王喜地区はとても住みよい町ですよとお話いただきました。長年、王喜地区のさまざまなことに携わっておられ、今後のクラブ活動を含め、王喜地区には欠かせない存在だと感じました。



平生ゆうゆうクラブ 事務局 遠藤 敦子氏

今回は、設立当初から運営委員として携わっておられる遠藤氏へお話をうかがいました。このクラブ設立を目指すきっかけは、当時、園児の保護者スポーツサークルのみなさんが、ニュースポーツや地域の老人クラブと輪投げや室内ゴルフをして遊んだことをきっかけに、子どもたちのスポーツに親しめる環境を整えたいとの思いからだったそうです。平生ゆうゆうクラブの運営委員さんは全員女性で、アットホームな雰囲気クラブです。



設立して16年目となりましたが、設立当初に比べて活動はいかがですか？

以前は、ドッジビーやフライングディスク、自然体験など、子ども対象の活動を多く行っていました。現在は、健康運動教室や高齢者筋トレといったシニア世代向けの教室が多くなっています。卓球教室については、設立当初から実施しており、子どもから高齢者まで参加しています。また、高齢者筋トレについては、町からの委託事業として実施しています。活動は、自分たちでできる範囲で、身の丈に合った活動をするを心がけています。

中学校の卓球部に指導者を派遣されているそうですね？

はい、学校から依頼があり、クラブで実施している卓球教室の指導者が、中学校の卓球部の指導もしています。現在、地域部活動についての話が出てきていますね。平生町でもこれから協議が進められる予定ですので、クラブとしてできることがあれば協力していきたいと思っています。

遠藤さんは、小・中学校の支援コーディネーターや人権擁護委員などをされており、日頃から幅広い世代の方々との関わりがあるそうです。とてもパワフルな方で、健康運動教室では指導者をされています。今回、健康運動教室の視察も同時にさせていただき、一緒に身体を動かしたり、ストレッチをしたり、楽しい時間を過ごすことができました♪

*写真撮影時のみ、マスクを外して実施しております。

総合型地域スポーツクラブ 訪問日記

クラブ名	イベント名	訪問日	訪問者
美和スポーツクラブ	夏休み水泳教室	8月5日(木)	岡村 睦美

美和スポーツクラブでは、夏休み期間中に「わんぱくスポーツラリー夏休み水泳教室」を開催しています。当初は7月の最終週から開始予定でしたが、予定日2日前にプールのろ過装置故障というアクシデントに見舞われ、修理の依頼や参加者への対応等でバタバタだったようです。早急に修理が行われたことで、8月から無事に開催することができ、クラブの方は安堵の様子でした。コースや対象は下記のようにになっており、コースごとに目標が設定されています。



コース	目 標	対 象
リトル	飛び込んで12.5m完泳	初心者(小学1・2年)
ジュニア	飛び込んで25m完泳	初心者(小学3~6年)
初 級	4泳法の導入・FRで400m完泳	小学3年生以上で2種目・25m程度泳げる者
中 級	4泳法で50m完泳	初級修了者、又は50m程度泳げる者

まずは準備運動を行い、プールサイドに腰かけて、足でバタバタしたり、体に水をかけたりして水慣れから始めました。プールに入ると、どのコースもビート板を使用しての練習があり、コースごとに内容は異なりますが、バタ足やクロールの手の動き、平泳ぎの足かきなどの練習を行っていました。その後、クロールや平泳ぎ、初級・中級コースでは、バタフライや飛び込みの練習をしていました。最終日には記録会が行われるため、参加者は一生懸命練習に励んでいました。

教室には、美和町外の近隣地区からも参加があったようです。1度参加すると次年度以降も参加してくれる子どもが多いそうで、満足度の高い教室になっているようです。子どもたちは、先生から声をかけられたり、泳げるようになったりすることがうれしい様子でした。そして、保護者の方も短期間で上達する姿を見て、とても喜んでおられたのが印象的でした。



クラブ名	イベント名	訪問日	訪問者
今宿スポーツクラブ	けん玉教室	8月18日(水)	岡村 睦美



今宿スポーツクラブのけん玉教室の視察をさせていただきました。この日は、県内の感染者数が3桁台となったこともあり、参加者の少ない日となってしまいました。

けん玉は、集中力を養うことができ、けん玉さえあればどこでも気軽にでき、どの世代でも夢中になれるという魅力があります。教室では、いろいろな技を練習したり、音楽に合わせて大皿に玉を乗せた状態から、中皿→大皿→中皿→大皿…と交互に玉を乗せかえる「もしかめ」の練習をしたり、参加者は楽しくかつ真剣に取り組んでいました。私は何度かけん玉をしたことがありますが、大皿にも乗ったことがありませんので、いろいろな技を繰り出す姿に見入っていました。

けん玉道には級位・段位が用意されており、合格のためには、それぞれ指定された技をクリアする必要があります。この日、級位の取得に挑戦した小学3年生は、4級から、見事飛び級で2級となり、けん玉協会発行の認定証が贈呈されました。親子で参加されていたお母さんは、「技ができる喜びはもちろんありますが、人前で実施することで度胸がついていくことをすごく感じています」とお話しされていました。

おうち時間が増えている今、みなさんもけん玉に挑戦してみたいはいかがでしょうか？



【生涯スポーツ推進センター問い合わせ先】

中央生涯スポーツ推進センター(山口県体育協会)
TEL 083-933-4697 FAX 083-933-4699



クラブアドバイザーは、スポーツ振興くじ(toto)助成を受けて活動しています。